

mediVRカグラ[®]は仮想現実技術を応用した リハビリテーション用医療機器です



概要

メディブイアール

mediVR カグラ® は仮想現実(Virtual Reality, VR)技術を応用した

リハビリテーション(リハビリ)用医療機器で、大阪大学との産学連携活動によって開発されました。

外部動力を使用せず、診断治療に有用な測定値、又は課題達成度を評価するために用いる

リハビリテーション用訓練装置(一般的名称 測定機能付自力運動訓練装置)であり、

医師やセラピストが行うリハビリテーション分野において幅広く利用されています。

医療機器届出情報

販売名 mediVR カグラ (届出番号 27B2X00324201901)

一般的名称 測定機能付自力運動訓練装置(クラス I・特定保守管理医療機器)

構成 mediVR カグラシステム、HTC VIVE セット、及びパーソナルコンピューター

プロセッサ Intel® Core™ i5-4590 もしくは AMD FX™ 8350 の同等品またそれ以上を推奨

グラフィック NVIDIA® GeForce® GTX 1060 もしくは AMD Radeon™ RX 480 の同等品またそれ以上を推奨

メモリー 4 GB RAM以上を推奨

オペレーティングシステム Windows® 8.1, Windows® 10 以降



ヘッドマウントディスプレイ



ベースステーション



コントローラー

Basic Functions of mediVR KAGURA

mediVR カグラの基本機能

mediVRカグラの操作画面では7つのパラメーター(距離、高さ、角度、大きさ、スピード、感度、間隔)を直感的に調整することが可能です。医師やセラピストは患者さんの様子を見ながら、負荷が最適となるようにリハビリを実施します。リハビリはマニュアルモードで行うことも、あらかじめ設定した内容を自動で行うことも可能です(テンプレートモード)。





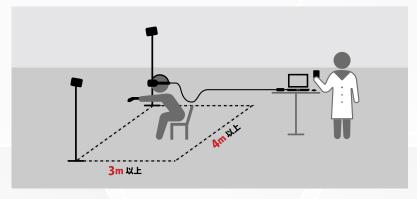
操作パネル

管理画面からはCSVファイルによるデータの抽出、その他時系列情報処理を含む様々な分析ツールを利用することも可能です。検査結果のレポートフォームもボタン一つで出力でき、セラピストと被験者が治療効果をお互いに共有することで円滑なリハビリテーションを行うことに寄与することが期待されます。



検査結果レポート

なお、mediVR カグラを利用する際には縦 3×横 4m 四方程度のスペースを必要とします。



ベースステーションは正面に配置しておりますが対角線上に配置することもございます。

サービスプラン

サービスプラン	購入型	リース型	レンタル型
契約期間(中途解約)	完全任意(可)	3/4/5年(不可)	1月単位(可)
初期費用	必要	不要	不要
継続費用	低	中	高
機器の所有権	購入者	リース会社	mediVR
各種サポート	有	有	有

価格は別途お問合せ下さい。お問い合わせはWEB申し込み、E-mail (info@medivr.jp)、Fax、お電話で受け付けております。

全てのプランで日本の各種ガイドラインや米国のHIPPA等、医療情報の取扱いに関して適用される規制に準拠したクラウドサーバー(Microsoft Azure)を利用しており、安心してご利用頂けます。



導入実績

大学病院、回復期リハビリテーション病院や、 デイサービスを含む通所リハビリテーション施設、 或いは老人ホーム等への導入実績があります。







株式会社 mediVR

https://www.medivr.jp/

業務内容: Virtual Reality等の映像化技術を応用した医療機器、医療システムの企画、開発及び販売 業許可: 医療機器製造業、第二種医療機器製造販売業、高度管理医療機器等販売業貸与業

J-Startup

経済産業省が推進するスタートアップ企業の育成支援プログラム「J-Startup」に選出されています